

## 第4号議案 2026年度事業計画(案)

レイカディア大学で学び、仲間と出会って、地元の大津に住む新たな出会いを大切に、個人も組織もストレスを抱えずに、楽しく、ホッとできる場を創っていくことを大事にしていく。コロナ後に閉じこもりがちなシニアの中でも、アクティブな活動に踏み出した私たちで、様々な社会の変化に対応した新しい運営・組織体制づくりに取り組み、多くの会員の要望に耳を傾け、多くの会員が参加し、多くの会員で支える支部活動を目指す。

### 【事業方針】

#### 1. 会員相互の親睦交流と楽しみの機会創出

同窓会活動の柱は会員同士の親睦交流であり、その交流は義務でも押し付けでもなく、自由に楽しく過ごせる機会と捉えていただき、参加する皆さんが主役でありたい。

支部の大きな行事として、46期生はじめ新入会員を迎えて、10月に「新入会員歓迎会&レイカ大津の集い」を開催する。また「新年会」は例年通り、2月に計画する。

4地域別のミーティングも副支部長の主導で、年間3-4回開催し、身近な地域での学科と卒年度を越えた集いの場として活用いただく。また、5部会・1委員会活動やサークル活動に参加することも親睦交流の側面を持ち、誘い合って積極的に参加いただきたい。

#### 2. 諸活動を通じて地域社会の活性化と発展に貢献

レイカディア大学の同窓会が他の同窓会と異なっているのは、地域社会の発展に貢献することとボランティア活動に参加することである。一方で、年々、卒業後に入会する会員の年齢も上がっていることも考慮して、継続性を持たせるための仕組み作りが必要である。

そのため、大津市在住の在学生の地域活動体験学習に協力し、日頃から一緒に活動する機会を作るとともに、地域からの一般の方の参加も積極的に呼びかけていく。

#### 3. 母校の知名度向上と発展に寄与する

48期生学生募集の活動と地域活動体験学習や大学祭等での在学生との交流を通じて、母校の発展に寄与する。また、レイカディア大学の同窓会他支部、サポートの会、えにしの会、及び大津社協や淡海ネットワークセンター等と連携して、母校の知名度を向上していく。

特に、平和堂との関係を大切にして、店内での作品展示と支部活動紹介、イベント上演を継続し、行政やメディアへの働きかけで、「レイカディア大学」を認知いただく。

#### 4. 社会の変化に対応した組織作りと運営

レイカディア大学の入学者の多くが大津市在住者となる中、支部会員も42期生以降の入会者の比率が半数を超えている。一方では、社会の変化もあり大学卒業後も働く方が多く、かつ同窓会以外の地域活動をされている方が増えている。また、個人のニーズも変わり、同窓会のあり方も見直すことが必要になってきたと感じている。

そこで、入会年期の新しい会員を中心に改善チームを編成して検討頂いた提言などを参考に、支部が抱える課題の解決に向けた取り組みの一步を踏み出していく。但し、従来の枠組みを大きく変えることではなく、会員の理解を十分に得た上で、全体の優先順位とスケジュールを都度判断し、必要な会則の改定や資源の準備を行って実現していく。

大事なことは、これまで培ってきた風土の良いところは残し、窮屈なところ、変えた方が良いところは見直し、社会の変化に対応した魅力ある支部活動で、頑張らず、無理をせず、スト

レスを互いに抱えず、楽しくホッとできる居場所作りを目指す。

【重点施策】は6点にまとめている。

## 1. 会員の確保と支部活動への参加促進

既存会員の退会は少なくなっているが、支部活動への参加に濃淡があり、活動の魅力創りとともに、やりがいや楽しさなどを伝えることも並行して取り組む必要がある。そのために、誘い合って、部会の行事やサークル活動への体験参加を促していく。また、在学生に対しても、地域体験学習の紹介や支部活動への参加交流を進め、46期生の入会を促進する。会報「かけはし」の在学生への配布は継続し、大津支部への親しみを感じていただく活動をする。

## 2. 部会・サークル活動の充実と支部活動の魅力創り

各部会・サークル活動は、会員の懇親を深め親睦交流として欠かせない。一方で、新たな参加者が少ないことが課題で、企画段階からの部会メンバーの参画、横断的な魅力ある全体行事の立案、会員への情報提供の工夫などで、参加者を増やしていくことに努める。

### (1) 健康部会

会員相互の親睦と健康増進を図る。

会員の健康増進と交流促進のため、グラウンドゴルフ2回（内1回は他支部との交流大会）、室内スポーツ大会2回、ハイキング2回などを適切な間隔で開催する。

### (2) 文化部会

会員の文化活動の成果を発表する作品展を中心とし、市民陶芸体験講座や、平和堂石山とアル・プラザ堅田の展示支援を行い、レイカディア大学と大津支部活動を紹介し、知名度向上と学生募集に繋げる活動とする。

文化講座の一環として新たな取り込みを行ない、文化部員の交流を深める。

現在活動中の5サークルへの新規入会者を募集し、より活発な活動につなげるとともに、会員の親睦を目的とした会員に喜ばれるサークル作りを検討する。

### (3) 研修部会

会員の教養と知識の向上、また社会貢献の一助になる施設見学会、講演会などを引き続き企画・実施する。行事の開催時期、場所等の配慮など、暑さ、寒さなどの要因も踏まえて卒期の新しい部会会員の意見、とりわけ女性会員の目線を取り入れたものを企画、実施したい。

### (4) 地域活動部会

～無理しない！出来るときに、出来る事を、出来る範囲で！～

「学校関係支援活動」と「まちなか貢献活動」を地域活動の2本柱として継続する。

活動開始前には安全ミーティングを行い安全・無事故の徹底を図る。

同窓会大津支部のビブス・オレンジ帽子を着用することで知名度向上と一般市民の参加を期待する。

会員の高齢化に伴う作業時間の短縮と共に会員相互の親睦を図るために、地域ミーティングに軽スポーツ（モルックやボッチャ）などを取り入れ、固定参加者以外の会員の誘い方を工夫する。

「まちなか貢献活動」（大津祭・市民ヨシ刈り・びわ湖マラソンなど）に、大津市在住の在学生のボランティア参加募集を行う。

特に「学校関係支援活動」については息の長い活動に繋がるように在学生の「地域活動体験学習」で多くの学生に来てもらうよう日程計画の周知などを行う。

25年度の在学生の地域活動参加者は187名となり昨年度より31名増加し、全体の9.1%

であった。

#### (5) 広報部会

会報「かけはし」は4回/年の発行を継続し会員相互の絆を固める。

会報「かけはし」の記事コンテンツを見直し、会員への情報発信の質向上を進める。

一般投稿の充実をはかり、今後の支部活動のヒントとなるような投稿を促進する。

ホームページについては見やすさを考えた体裁を整え、またスピーディな情報伝達を心がけ、魅力あるホームページとして育て上げたい。

会報「かけはし」及びホームページを活用し、支部内外にレイカ大津活動を発信し、大津支部の知名度向上を図る。

#### (6) 知名度向上委員会

知名度向上の取り組みは、対外的には、行政や地域社会に対して、レイカディア大学の社会貢献活動の認知を得て、学生募集につなげることで、内部では、レイカディア大学卒業生が同窓会大津支部に入会し、支部活動に継続して参加することで、母校の発展に寄与することである。対外的な活動として、大津市教育委員会主導の「大津っ子まつり」や「生涯学習フェスティバル」に継続して参加し、大津市内の市民団体との交流を通じて、認知度を高めると同時に、活動の場を広げて行く。一方で、改善チームを立ち上げて取り組んできた「社会の変化に対応した組織づくり」は、提言の段階であり、支部活動に伴う負担の軽減、情報伝達の効率化、支部活動の魅力創りに、5部会との協働と一般会員の協力も得て実現していく。

### 3. 財政健全化

助成金申請は、大津市社協、淡海ネットワークセンター等の中間支援団体、大津市や滋賀県などへの働きかけによる情報収集と継続的な取り組みが必要であり、新たに役員とは異なる専門集団での編成と対応を行う。全体は支部長が管轄し、会計と事務局が支援する。

(1) 助成金の実績の履歴と申請経緯のとりまとめ、特に採用されたポイントの整理

(2) 大津支部のボランティア活動の実績と評価のとりまとめ、特に、活動分野別の実績

(3) 新たな助成金申請の候補選択と申請手続き

同窓会本部を通じて「美しい湖国をつくる会」に活動補助金を継続して申請し、会員のボランティア保険や活動の備品類を補充し、財政健全化に向けて注力していく。

### 4. 役員の負担を減らす

各地域共に卒年期の新しい幹事役員を選出し人材発掘と世代交代を進めるとともに、女性を積極的に登用することで今後の活躍に繋げる。また、退職後も継続して働いている方も多く、フルでの活動が難しい場合もあり、複数での分担を前提に支部活動に参加願うことも必要であり、役員とは異なる補助員体制の新設に向けた位置付けと会則での明記を検討する。更に、活動の連絡や出欠の確認などにデジタル活用を行い、紙面での配布基準の見直しを行う。会議についても、開催頻度の減少と場所の見直しを行い、役員の負担を軽減する。

### 5. 社会の変化に対応した組織作り

「社会の変化に対応した組織作り」の一步として、「改善チーム」提言の実現に集中するとともに、役員と一般会員の中から「情報システム」・「助成金の取得」・「役立つ情報発信」の3つの専門チームを新たに立ち上げ、支部会員の知見と知恵を活かして、より良い支部活動の環境作りを行う。専門チームの提言は、知名度向上委員会での討議を経て、役員会での承認

を得て実現していく。

## 6. 関連先との連携強化

大津市社会福祉協議会と大津市教育委員会から引き続き活動の情報を受けらる中で、新たな活動先を検討していく。滋賀県社会福祉協議会とは、「かけはし」での広告内容について、都度、協議して進めていく。

以上の諸施策は会員各位のご理解とご協力によって進めることができる。  
ご支援のほどよろしくお願ひする。

## 同窓会大津支部 年間主な活動予定(会議を除く)

4月	小学校入学式花鉢飾り提供 各地域で小学校などの校庭美化、図書整理、家庭科支援活動開始
5月	大津っ子まつり(17日) 同窓会本部総会(20日) 48期生募集チラシ配布活動(23日～7月末)
6月	作品展示会 アル・プラザ堅田(10～12日)
7月	平和堂石山店(7/1～3日) レイカディア大学 大学祭(7/23—25)
9月	46期生卒業式(17日)、支部入会の案内 レイカディア同窓会の日 真野浜清掃(29日)
10月	大津祭 宵宮(10日)、本祭り(11日) 新入会員歓迎会&レイカ大津の集い(22日) 生涯学習フェスティバル(24日) 瀬田川左岸清掃(水天宮～新緑苑)(25日)
11月	同窓会本部地域貢献活動事例発表会 南部5支部グラウンドゴルフ大会
12月	レイカディア大学無料基礎講座聴講 琵琶湖湖岸ヨシ刈り ①びわこ大橋道の駅(6日)
1月	琵琶湖湖岸ヨシ刈り ②アクティバ琵琶(24日)
2月	同窓会大津新年会(4日) 琵琶湖湖岸ヨシ刈り ③下坂本四ツ谷川緑地(7日)
3月	びわ湖マラソン(7日) 小学校卒業式花鉢飾り提供

**\*各部会の活動は随時情報発信します**

参考資料】 大津支部組織図